

平成28年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
♀雌株	2016年	4/16	4/22	5/23	5/25					
	2015年	4/24	4/28	5/25	5/26	5/30	9/28	17.7	1.61	—
	平年差	-7	-8	-8	-8					
	10年平均	4/23	4/30	5/31	6/2	6/6	10/3	18.2	1.74	0.20
♂雄株	2016年	4/15	4/22	5/22	5/24		-	-	-	-
	2015年	4/23	4/27	5/23	5/25	5/30	-	-	-	-
	平年差	-7	-8	-8	-8		-	-	-	-
	10年平均	4/22	4/30	5/30	6/1	6/7	-	-	-	-

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 22年生 3樹

平年差: 過去10年の平均値との差

10年平均: 過去10年の平均値

◎生育概況

- ・発芽期は、平年より7日早くなりました。
- ・展葉期は、平年より8日早くなりました。
- ・満開期は、平年より8日、前年より1日早くなりました。
- ・今後の天候次第では、生育がさらに早まる可能性もありますので、作業が遅れないよう計画的に進めましょう。

注) 調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10~20%の芽で第1葉が展葉したとき
- 開花始期: 20~30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期: 70~80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 硬度 : 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釈したものの吸光度(530nm)